



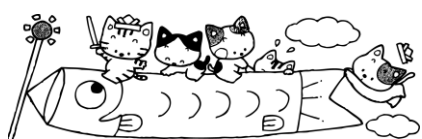
こいのぼりのお話



鯉は古くから立身出世の象徴とされています。中国の故事・伝説から「黄河の上流にある龍門の急流をさかのぼることができた鯉は、龍になって天をかける」と言われ、出世のたとえに用いられるようになりました。日本において鯉が縁起物とされたのは、江戸時代中期といわれています。五色の吹流しは、幼子の無事な成長を願って「魔よけ」の意味で飾られるようになりました。

参照

～鯉のぼりと五色の吹流しのお話～



保育参観・総会

日時：5月13日(土) 9:30～

- 乳児参観(0・1・2歳児)
親子で一緒に踊ったり、歌をうたったりしながら交流を深めます。
- 幼児参観(3・4・5歳児)
戸外で親子一緒に思いっきり身体を動かして楽しく過ごします。
- 総会 10時30分～(3階ホール)

消防署からのお知らせ



広島市南消防署 警防課
TEL 261-5181

※本署内災害情報は定期的に物販施設に、音声を飛ばすしゅう、受らぬ場合は、「電話切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご確認ください。

幼児期の終わりまでに育ってほしい

10の姿とは?!

4月15日土曜日、幼児組さんが大型バスで安佐動物公園まで親子遠足に行きました。心配していたお天気ですが、出発前に突然降り出し、急いでバスに乗り込んだりして混乱したのですが、保護者の皆さんのご協力のおかげで、無事に出発できました。動物園内では、暑くもなく、寒くもなく程よい気温で、楽しそうに親子でお気に入りの動物たちを見て回っておられました。そして、園に着いた直後に雨と雷、強運な今年の幼児組さんです。

行きのバスの中では、どのバスも自己紹介をしながら動物園に向かいました。自己紹介をするとき、お子さんのことも話して頂いたのですが、いろいろ話した後「この子のそんなところが大好きです。」と、言葉を添える保護者もおられました。そんな話をそばで聞いている子どもたちは、「自分は愛されている」ということを強く感じたことでしょう。そして、なにより話して下さる保護者の方から我が子をいとおしく思う気持ちが伝わってきて、聞いている私も嬉しく思いました。

段原みみょう保育園では、一人ひとりのよいところを見つけて、それを伸ばしていくことを大切にしています。これからも子どもたちの「いいところ探し」をして保護者の方と伝えあい、子育てを楽しんでいただければと思います。

さて、当園の保育計画を立てる上で、基本となっている『保育所保育指針』が、『幼稚園教育要領』、『幼保連携型認定子ども園教育・保育要領』と共に、平成30年に改定されます。その中に、『幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』が示されました。それは『①健康な心と体②自立心③共同性④道徳性・規範意識の芽生え⑤社会生活とのかかわり⑥思考力の芽生え⑦自然との関わり・生命尊重⑧数量・図形、文字等への関心・感覚⑨言葉による伝え合い⑩豊かな感性と表現』といったものです。これらの項目は、あくまでも一人ひとりの発達に合わせな

がら、自発的にあそびや生活をする中で、相手を思いやり、自ら考えたり、表現したりすること、そういった意欲、感性を育てていくことが大切で、決して到達目標ではありません。しかしながら、「育ってほしい姿」と示されているのですから、頭の片隅に置きながら、子どもたちの育ちを見守っていかなくてはならないと思っておりますが、幼児期の終わりまでにということ、「うちは、赤ちゃんだから、まだ大丈夫」などと思われる保護者の方もおられるかも知れません。それらの姿は、年長児になるころに、自然に身につけているものではありません。赤ちゃんの時から、いつもそばに寄り添い、赤ちゃんたちが指さしをしたとき一緒にその方向を見て、「お花が見えたね。」などと、思いを共感し、赤ちゃんたちがなんだろう、触ってみようというワクワクするような環境を作っていくことが大切なのです。そういった周りの大人の温かなまなざしや優しいかかわりの中で、安心して生活することで、少しずつ幼児期の終わりまでにこれらの項目が育まれていくのだと思います。ひよこ組の赤ちゃんたちは、新しい環境になじめず、「ママがいいよ。不安だよ。」と泣くことで訴えています。そんな赤ちゃんを見ると、愛おしくなりません。「ママがいいよね。わかっているよ。」という思いで、担任も抱っこをしています。また、少し慣れた赤ちゃんたちは、家庭とは違う環境に興味津々で、目に入ったものを一生懸命手を伸ばして掴もうとしたり、はいはいをして探索しています。先月もお伝えしましたが、赤ちゃんのときからの周りの大人の関わりをなにより大切にしながら、それぞれの年齢で安心して過ごせるよう環境を整えてまいります。

今月は、吹く風もさわやかで戸外でしっかり遊べる季節です。今まで以上に子どもたちの声にしっかり耳を傾け、楽しい保育環境づくりに取り組んでまいります。

段原みみょう保育園 園長

ICカードについて

今年度より導入しております IC カードですが、みなさんのご協力により、大きなトラブルもなく活用できております。

改めてお願いです。

- ICカードはお子さんのカバンなどに入れず、保護者の方が保管をお願いします。
- 保護者の方がカードリーダーにかざしてください。お子さんが扱うことのないようにお願いします。

子育てメッセージ

子どもという
新しい存在との
出会いに感謝

産声を覚えていますか?
初めて対面した時のことを覚えて
いますか?
子どもたちの出生からの日々…
子どもの笑顔、寝顔は、心とませしてく
る、まるで魔法の薬。どんなに忙しくて
も、どんなに苦しくて、その魔法の薬
で何度、癒されたことでしょうか。
あなたに出会えて、ほんとうによかつ
た。ほんとうにありがとう。

この思い、忘れていませんか…。

(社) 全国私立保育園連盟
子育てメッセージ

